

環境調査結果のお知らせ

平成29年9月28日11時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は24.9~26.5℃で、前回調査時(H29.8.30)と比較して全層で2.8~4.7℃下降していました。

塩分は16.9~32.3で、前回調査時と比較して表層で2.5上昇し、1m層から底層で0.4~1.6低下していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は3.7~8.1mg/lで、前回調査時と比較して全層で0.2~2.2mg/l上昇していました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は2.3mでした。

検鏡の結果、魚類に有害なプランクトンは確認されませんでした。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H29.8.30)	
		値	差(今回-前回)
0m	24.9	29.6	▲ 4.7
1m	25.9	30.6	▲ 4.7
2m	26.5	29.6	▲ 3.1
B-1	26.4	29.2	▲ 2.8

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H29.8.30)	
		値	差(今回-前回)
0m	16.9	14.4	▲ 2.5
1m	24.1	24.5	▲ 0.4
2m	30.3	31.9	▲ 1.6
B-1	32.3	32.9	▲ 0.6

表3 溶存酸素量(mg/l)

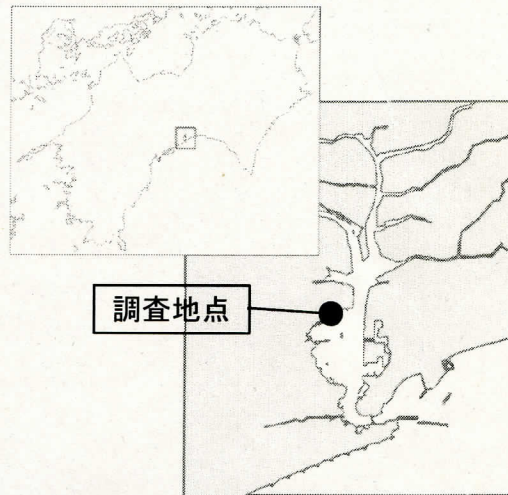
測定水深(m)	今回調査	前回調査(H29.8.30)	
		値	差(今回-前回)
0m	8.1	7.9	0.2
1m	7.9	6.6	1.3
2m	5.5	3.3	2.2
B-1	3.7	2.2	1.5

表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.7	3.5
透明度	2.3	2.0

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	プロロセントラム・トリエステイナム	アカシオ・サンガイネア	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	0	0	0	0	15,400
1	0	0	0	0	21,700
2	0	0	0	0	22,750



漁業被害が想定される細胞密度

・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>